

入居者・従事者への 新型コロナウイルスワクチン接種無事完了

▶入居者はベッドにて接種



▶従事者の職員は医務室にて接種



ふじみだより

令和三年 七月 一日

第八十四号 社会福祉法人 富士見会

未だ新型コロナウイルスは収束の兆しを見せていない状況下、当施設でも入居者と従事者である職員へ新型コロナウイルスワクチン接種の第1回目が嘱託医師のご協力により、5月12日(火)からスタートしました。

接種は施設全体で3班に分けて行われ、誰もが初めての接種ということで緊張していましたが、日頃馴染みとなっている嘱託医師からの接種であり、インフルエンザ予防接種同様2回目もスムーズに進み、6月中旬には予定していた全員が無事済ませることが出来ました。

目次

- P 1 新型コロナウイルス接種
- P 2 LIFE の導入について
群馬県いきいきGカンパニー認証
- P 3 リハビリだよりNo.5
- P 4 実績報告及び決算報告
包括北部だよりNo.6
- P 5 法人役員紹介
- P 6 温かい心に感謝
お知らせ
編集後記

ホームページアドレス <https://fujimi-kai.or.jp>

より質の高いサービス

提供を目指して(No.1)

科学的介護情報システム
(LIFE)を導入します。

本年4月から、第8次介護報酬改正が行われました。介護保険制度は、単に介護を必要とする高齢者の身の回りのお世話をするだけでなく、高齢者の尊厳を保持し、自立した日常生活を送れるよう支援することを理念とした制度です。

今年度から国が進めている科学的介護情報システム(LIFE)の導入は、国が運用するシステムに介護保険事業所として日常的な介護状態と、その結果としての評価を入力するものです。国では全国の介護施設から集められた膨大な情報の内容を分析し、各事業所に介護のヒントが提供されるものです。

このたびの改正では、そのために介護に関するサービス・状態等を収集するデータベースが本格

稼働となります。

現在介護の現場では、介護職、看護師、栄養士等がそれぞれ利用者の日々の生活記録を介護記録ソフトで書類として残しています。この作業は、人手不足が続く中、介護現場では大変な業務となっています。

当事業所としても、このシステムに法人全体で導入できるような取組むことにより、介護人材不足の中でも、ご利用者様へより質の高いサービス提供に繋げてゆきたいと考えております。次号からは、具体的な(LIFE)活用により介護の現場はどのように変わるのか、お知らせしてまいります。

(ICT推進委員会)

委員長 後藤記)

人材難でも1人ひとりの
仕事と生活を大切に
職場を目指して

群馬県いきいきGカン
パニー(ベーシック)認証

社会福祉法人富士見会では、昨年2月全国健康保険協会群馬支部へ健康事業所宣言(生き生き健康事業所登録)に続き、本年4月1日附で、職員の提案から群馬県に申請していただきました群馬県いきいきGカンパニー(ベーシック)が認証されました。

当法人では、育児・介護休業制度の利用促進や職場における女性の活躍推進等職員が働きやすい職場環境づくりを推進するため、法人として早々と職員就業規則、育児休業等に関する規則、介護休業等に関する規則及び職場におけるハラスメントの防止に関する規程等を現行法規の最新版に改正しました。

今回のベーシック認証は、人材

難でも1人ひとりの仕事と生活を大切に
職場を目指して
早速法人内に『群馬県いきいきGカンパニー推進委員会』を立ち上げ、検討に入りました。

推進委員会では、「私たちの仕事は人を支える仕事。だからこそ、働く人が健康でどうしたら明るく楽しく働けるかをモットーに、次のゴールド認証を目指して取り組んでいきます。」

「取組内容」

- ① 育児・介護休業制度を対象とした両立支援
- ② 職場における女性の登用・活躍推進
- ③ 職員の家庭教育等の支援

(群馬県いきいきGカンパニー)

委員会委員長 布施川記)



人生100年時代に

健康寿命を延ばそう

「立つことの重要性、
老化は足から」

ふじみデイサービスセンター

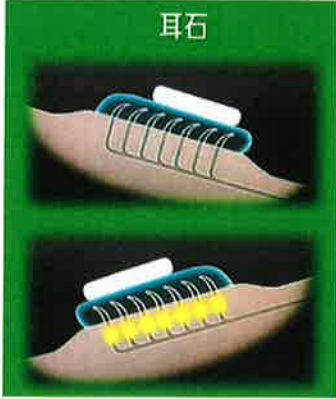
リハビリだよりNo.5

NASAが大注目

「座りすぎは無重力と同じ」
「ついに発見ー老化スイッチ」

身の回りでの無重力状態とは、
どんなときでしょうか？実は「椅子に長時間座りっぱなし」でいるだけで無重力状態になっていると言えます。

この座りすぎが体に無重力と同じ悪影響を引き起こす原因だったのです。



耳石があまり動かないと、全身の筋肉や自律神経の働きも衰え、筋力の低下や循環機能低下、代謝の異常など様々な悪影響が起ると考えられています。

「立つことの重要性」

そこで宇宙飛行士の衰弱からアンチエイジングの術を探り続けてきたNASAがたどりついたのは、

「立つ」ことでした。ただ、普段座っている時間ずっと立ってればよい、ということではなく、ジョン・ヴァーニカス氏は「30分ごとにただ立ち上がってまた座ってください。あなたが行う必要があるのはそれだけです。驚いたことに、立ち上がる方が歩いた時よりもよい結果が出たのです」と話しています。

実は「立ち上がる」という動作

は、頭が前後左右上下に動くため、耳石を効率的に動かすことができるそうです。（※体が不自由な方など、立つのが難しい場合は、頭を左右に振るだけでも耳石を動かすことにつながります）

アンチエイジングには

「30分に一度立ち上がる」



NASAの研究では、1日に32回立ち上がる人が最も病気になるににくいという結果がでました。8時間眠ったとして、残りの16時間を32で割ると、30分おきに立ち上がる動作を1回行うのが最も健康的ということが示されました。NHK「ガッテン！」では、長時間座り続けている代表的な人として、雀荘で麻雀を楽しむ人々や銭湯の番台に座っている人に、30分に1回立ち上がる生活を2週間続けてもらい、その後血液検査を行うと、

平均で中性脂肪が15%減、悪玉コレステロールが5%減、善玉コレステロールが11%増という結果が出ました。

ただ立ち上がるだけでこれほど効果があるなんて、この時初めて耳石の存在を知ることができました。

終わりに

近年での子供たちの老化現象も「座り続けること」の多い生活環境が影響しているのかもしれない。改めて「寝かせると寝たきりになる」という考え方のもと、高齢者の自立を支援するために足腰を使う工夫や元気なときから運動習慣を構築する取り組みに励んでいきましょう。

(作業療法士 峯浦記)

お知らせ

4月1日より言語聴覚士が常勤で1名、5月より毎週土曜日、理学療法士が1名、勤務しています。

これからもリハビリに力を入れていきますのでよろしくお願い申し上げます。

◆◆◆ 令和2年度富士見会事業実績報告及び決算報告（概要） ◆◆◆

コロナ禍が続きましたが、年間施設目標に向かって取り組みました。

「私たちは、チャレンジ精神を持って利用者の日々の生活の支援をします。」

1 法人運営

- ① 会議の開催 理事会≫4回 評議員会→3回 監査会→1回
- ② 苦情解決第三者委員会議→2回開催 ・苦情件数→0件 ・意見・要望等の件数 183件
- ③ 介護事故統計 12件 前年より▲2件
- ④ 消防避難訓練→2回実施 消防設備点検→2回実施
- ⑤ 広報「富士見だより」年3回発行 (No.81号～No.83号) ホームページ 随時更新

2 施設運営

拠点区分 サンホームふじみ

- ① 特養サンホームふじみ
 - ・3月末入居者数 50人 平均介護度 3.92
- ② 特養サンホームふじみ（ショートステイ）
 - ・延べ利用人数 1760人 平均利用者数 4.8人
- ③ ふじみ第1デイ（定員25人）開所日数 310日
 - 述べ利用者数 6,021人 平均利用者数 19.4人/日
- ④ ふじみ第2デイ（定員30人）開所日数 310日
 - 述べ利用者数 7,110人 平均利用者数 23人/日
- ⑤ ふじみ居宅介護支援センター
 - 年間相談件数 5,421件
- ⑥ 前橋市地域包括支援センター北部
 - 年間相談件数 1,841件

拠点区分 ふじみのさと

ふじみのさと ・3月末入居者数 20人 平均介護度 3.65

～～詳しくはホームページをご覧ください～～

令和2年度 資金収支決算報告書（財産目録）

1 資産の部	1,031,384,236円	2 負債の部	87,467,511円
3 差引純財産	943,916,725円	※社会福祉充実残額△95,570,000円	

資産の部		負債の部	
内訳	金額	内訳	金額
現金貯金	308,689,962円	事業未払金	14,978,064円
未収金	84,166,417円	設備資金借入金	34,869,000円
前払金	296,524円	預り金	1,548,084円
土地	129,848,560円	リース債務	3,471,985円
建物	378,288,400円	賞与引当金	24,300,000円
定期預金	1,000,000円	退職給与引当金	8,300,378円
その他の固定資産	129,094,373円		
合計	1,031,384,236円	合計	87,467,511円

包括北部だより（NO.6）
元気なうちから介護予防
介護保険講座開催

3月24日（水）包括北部は、富士見公民館において介護保険講座を開催しました。介護保険を利用するにはどうしたらいいか、介護保険ではどんなサービスが利用できるかなど、スライドを活用して説明を行いました。

介護保険を利用するには、まず介護認定を受けなければなりません。介護認定を受けるには、介護の必要度が比較的低いとされる方は、介護認定を受けなくても「総合事業」（すべての65歳以上の方を対象にした、市町村が行う介護予防事業）により、サービスを利用することが出来ます。

この日介護保険講座にご参加頂いた20人は、「一般介護予防事業」で行われている体操教室に参加され、自ら介護予防に努め、自立した生活を送られている方々でした。市町村が行う「チェックリスト」で生活機能の低下が認められた方は、デ

イサービスやヘルパーの利用が出来ますが、皆さま「チェックリスト」の該当者にはあたらず、元気な方ばかりでした。

高齢化が進む中で、なるべく介護を必要とせず自立した生活を送れるよう、早期の予防策を打つことが介護予防の目的です。加齢に伴う身体機能の低下は避けられませんが、適切な対策を行えば、維持・改善することが出来ます。健康寿命を伸ばし、住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、元気なうちから積極的に介護予防に取り組むことが大切です。

（介護支援専門員 桑原記）



▲真剣に話を聞く参加者

法人役員新体制がスタート

先月十八日より、当富士見会の新役員が左記のとおり決まりましたので、お知らせします。

○ 評議員会

林 利雄 小暮 憲治
石井 好行 町田 しづえ
金子 さよ子 森 幸隆
阿部 益男 斉藤 愛子
松村 孝 猪野 三枝子

◇ 任期は、令和六年度の最終のものに関する定時評議員会の結の時点までの四年間です。

○ 理事会・監事

理事長 星野 好孝
理事 周東 聖子 青木 邦恵
森田 輝征 田村 義孝
小見 憲太郎
榊澤光芳(常務理事・施設長)

◇ 任期は、令和四年度の最終のものに関する定時評議員会の結の時点までの二年間です。

○ 評議員選任・解任委員会

外部委員 小保方 敬 池田 るみ子
監事 下田 政喜 関口 宏
事務局員 新井 猛巨 工藤 正恵

◇ 任期は、令和六年度の最終のものに関する定時評議員会の結の時点までの四年間です。
(総務課長 大津記)

施設長就任挨拶

新施設長 榊澤 光芳

このたび、木暮前施設長の退任に伴い、令和3年6月18日附で社会福祉法人富士見会常務理事・施設長に就任致しました榊澤光芳です。何分にも微力ながら、高齢者福祉の充実と社会福祉法人経営の発展に、専心努力いたす所存ですので、前任者同様、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

施設運営については、まだまだ未熟ですが、これまでの行政経験を活かし、法人役員、自治会、民生・児童委員の方々、地域住民の皆様と連携し、市のご指導を頂きながら、当施設がより地域福祉の発展に繋が

るよう努力してまいります。

さて、当施設では世界中で蔓延している新型コロナウイルス感染症の対応につきましては、入居者様、利用者様等のご理解とご協力を頂きながら、施設内に新型コロナウイルスを持ち込まないよう、職員一同日々奮闘しているところです。そのような中、入居者様と従事している職員のワクチン接種が6月中旬で終了致しました。

また最近では、施設改革の取り組みの一つとして、介護現場のICT(情報通信技術)化に力を入れており、施設職員で構成するICT推進委員会を設置致しました。委員会では、ICT環境の整備やパッケージソフトの選定、データ移行などについて準備を進め、介護現場の効率化を試みてまいります。これにより、職員の負担を減らして人材不足を解消し、コストを削減することでサービス向上を目指しています。

現在介護保険を巡る動きは、益々厳しい情勢の下ではありますが、利用者の皆様が住み慣れた地域で楽しい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の課題を

把握して地域貢献できるよう努力する所存です。今後もより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。施設長就任のご挨拶とさせていただきます。

副理事長・常務理事退任

富士見会では、役員任期満了により、副理事長の近藤清治様、常務理事(施設長)の木暮英夫様が去る六月十八日附で退任されました。

近藤様は、平成十三年四月より十期二十年、木暮様は平成二十二年四月より五期半それぞれ本会の役員を務められ、永年にわたり法人・施設運営全般に献身的に尽力され、多くの実績を残されました。

当日開催の第二回初理事会において、退任役員表彰規則によりお二人に感謝状・記念品の贈呈が承認され、星野理事長より手渡されました。お二人にはこれからも健康に留意され、益々のご活躍を祈念します。

(総務課 町田記)

温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 那須忠雄様ご家族
金 5千円
- 五明芳江様ご家族
金 10万円
- 前橋市未来の芽創造課思いやり型返礼品「きふと」様
車椅子 1台
- 狩野淑人様ご家族
BOXティッシュ 50箱
- 角田博治様ご家族
マスク 2箱
- 金井美規子様
紙パンツ 16枚
ガーゼハンカチ 10枚
タオル 100枚
- 須田勝利様ご家族
きゆうり 6kg
- 大友いち子様ご家族
キャベツ 11.5kg
- 吉田勇様ご家族
ズッキーニ 30kg
- 石関はな様ご家族
紙おむつ 360枚

○ 石原常男様ご家族

紙パンツ 33枚

○ 岩井秀子様ご家族

金 1万円

○ 小西拓様

タオルケット 4枚

シート 5枚

○ 樺澤たつ様ご家族

きゆうり 5kg



▶ 思いやり型返礼品
「前橋市内の施設への車いすの寄贈」

お知らせ

◇サンホームふじみ◇

納涼祭 8月27日(金)

敬老会 9月21日(火)

◇ふじみのさと◇

納涼祭 8月26日(木)

敬老会 9月21日(火)

◇ふじみ第1デイサービス◇

納涼祭 8月19・20・21日

敬老会 9月20・21・22日

◇ふじみ第2デイサービス◇

納涼祭 8月19・20・21日

敬老会 9月20・21・22日

感染症対策を十分に考慮し、入居者・利用者の皆様と職員だけの実施ですが、皆様に楽しんでいただけるよう創意工夫を図り、取り組んでまいります。

編集後記

皆様のご協力により「ふじみだより」第八十四号が無事発行出来ましたことを感謝いたします。

サンホームふじみでは新型コロナウイルスワクチン接種が完了しました。これによって、新型コロナウイルスへの感染リスクを少しでも減らして、入居者皆様がかつての安全・安心な日常を取り戻せるようになることを望みます。

そのためにも職員一同常に細心の注意を払い、やるべきことをしっかりと行っていききたいと思えます。

(広報委員長 岩崎記)

ふじみだより 第八十四号

発行日 令和三年 七月 一日

社会福祉法人 富士見会

発行人 星 野 好 孝

〒三七一〇一一五

前橋市富士見町小沢二〇七番地一

Tel 〇二七二八八八二二